第1学年 英語科学習指導案

1 単元 (題材) 名 NEW CROWN 1 Lesson 3 Our New Friend

2 単元 (題材) の目標

- ・be 動詞の肯定文・否定文・疑問文を理解し、使うことができる。
- (知識及び技能)
- ・疑問詞や代名詞の知識を身につけ、使うことができる。 (知識及び技能)
- ・簡単な語句や文を用いて、写真や絵を使ったクイズの質問と答えを即興で伝え合うことができる。 (思考力、判断力、表現力等)
- ・積極的にコミュニケーションを図ろうとしている。

(学びに向かう力、人間性等)

3 単元 (題材) の指導計画 (全10時間)

- 第1次 単元ゴールの共有, be 動詞 is の肯定文・否定文・疑問文の導入及び言語活動 (2時間)
- 第2次 疑問詞 what の導入と言語活動 (3時間) ··· 本時 2/3
- 第3次 教科書 Read, Take Action の読み取りと言語活動 (4時間)
- 第4次 単元のまとめ(1時間)

4 本時の計画(4時間目/全10時間)

(1) 本時のねらい

グループでのクイズを出し合う活動を通して、be 動詞の文の用法を理解し、写真に合わせて即興的に話すことができる。

(2) 本時の構想

・手立て① 帯活動の工夫

本時の帯活動の目的は、「発言しやすい雰囲気作り」と「基本文の定着」である。今年度から全体で取り組んでいる教科書本文を暗唱する活動(暗唱チャレンジ)を行い、基本文の定着を図る。また、小学校の外国語活動で親しみのある bomb ゲームを行い(お互いに単語を言い合い音楽が止まった時に消しゴムを持っている方が負け)、本時に使える単語を復習する。

・手立て②生徒の興味関心を引く教材提示の工夫

「ALT の ○○○○ 先生がクイズを出してくれる」「みんなも日本のことについてクイズを出す」という場面設定で、英語でクイズを出したり質問したりするという目的意識をもたせる。

・手立て③言語活動の工夫

言語活動では、タブレットで写真をテレビに写し、どんな質問ができるかを全体で確認し、「確認した表現を実際に使ってみる」という流れで、生徒が目的をもって活動に取り組めるようにする。

「問題解決型」・「技能習得型」 🤄 「単元型」 (3) 本時の展開 ※ 意識して取り組むフレームワークを○で囲む → 教師の働き掛け ■評価・○留意点 学習活動 と予想される生徒の反応 T1: Let's do Ansho-Challenge. I'll give you ■積極的に活動 導入 1 minute each. Let's start. に参加して声を 出しているか。 1 暗唱チャレンジ (5分) S1: ペアで暗唱する。 Time's up. Switch. Good job! 2 bomb ゲーム (5分) T2: Next, let's play the bomb game. Today's topics are colors, shapes and tastes. Make pairs and take out an eraser. Let's start. S2: 活動をする。 T3: Good job, everyone. Say thank you to your pairs and finish the game. ○2種類(①質問し T4: Today, I have 2 short videos. 展開 ている・②質問して S3:映像を2つ見る いない)の映像を見 課題提示 (5分) T5:1 or 2, which video was good? S4:2つめの映像! せる T6:Why? S5:質問をしているから! T7:I see. Video 1 was no question. But in Video 2 I asked questions OOO sensei. ○課題を黒板に貼る Right? Today's goal is.... <学習課題> どんな質問をしたら,答えを予想できるだろう? ○ペアで1分相談。 全体で表現の確認 (5分) T8: What did I ask \cap \cap \cap sensei? Do you 生徒から出なけれ remember? Talk in pairs. Time's up. ば、もう1度②の Let's share your ideas. What question did 映像を見せる。 you hear in the video? S6: Is it an anime character? Is it a girl? Is he funny? Is he famous? ○確認した表現を黒 T9: That's right. You can use these questions 板に書く in your quiz. Now, let's practice asking questions. Make pairs. This row, look at the screen. This row, look at the back. 5 ペア活動 (5分) Now, this row, please ask questions and guess the answer. Ready go! Ok! Switch. 写真(1) S7:ペアで活動する T10:Time's up! Good job. Please tell me your question. First, about Dorami chan. アニメキャ Second, about a humburger. ラクターの S8: Is it food? Is it an anime character? 写真② Is it sweet? など... T11:Good! You can use these questions in the quiz! And you can give hints! Now, it's time to quiz in your groups. You have your quiz in your tablet.4 members in the group. You can start with "What's this? Can you guess?". And other members can

ask questions and guess the answers. I'll

6 グループ活動(15分)	give you 15 minutes. If you finish the	
	first round, you can go to the second	
	round. Let's start.	■タブレットで写真
	S9:班でクイズを始める。	を見せながら, 意欲
	T12:Time's up!	的にクイズを出して
		いるか。
gradings and discount and in the contract of t	T13: Good job, everyone. Did you're your	○ALTの先生のク
終末	group members questions? Nice!	イズの時に,今日の
6 振り返り(10分)	S10:質問ができた人は手を挙げる	やりとりがいかせる
	T14:今のようなやりとりで, 答えを絞り込ん	ように話をする
	だり,予想したりできますね。	
	<まとめ>	
	Is it food / an anime character?	
	Yes, it is.	
	No, it isn't. <u>It's ~.</u>	
	N F N F N Aim - I - 1 - 4 Air - 1 1 A	
	Now,振り返り time. Look at this worksheet.	
	Please write from step1 to step3.	

(4) 本時の評価

+ / 本时OZETIW		
A	В	
・適切な声の大きさで、自分の用意した写真を 用いて意欲的に活動に取り組んでいる。(主 体的に取り組む態度/観察、ワークシート)	・自分の用意した写真を用いて、活動に取り組 んでいる。(主体的に取り組む態度/観察, ワークシート)	
・What's this? Can you guess? と問題を出している。(知識技能/観察, ワークシート)	・写真を見せて問題を出している。(知識技能 /観察,ワークシート)	
・「これは~ですか。」と、Is it~?を用いて、 正確に相手に質問しており、さらにその上 で、相手からの質問に対して、Yes, No だけ ではなく It's ~.など情報を付け加えている。 (思考・判断・表現、ワークシート)	・「これは〜ですか。」と、Is it〜?を用いて、 相手に質問している。(思考・判断・表現、 ワークシート)	
話せているべき文 ・What's this? Can you guess? ・It's ~ (プラス 1 文)	話せているべき文 ・Is it ~? Yes, it is./ No, it isn't.	

(5) 板書計画

